

Library

町生涯学習センター図書室からの2月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、毎週、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんのお読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

■図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

激動の昭和を生きる野生児の物語 百田 尚樹著 / 『錨を上げよ』



講談社
小説

昭和30年大坂下町生まれ。その名は、作田又三。下品で、ずるくて、しぶとくて、ルール無視でもおかまいなし。人生の至るところで敗北を喫しながらも、絶対にへこたれず人生の荒海を渡っていく、そんな不屈の男の物語。生身の人間が立ち上がりてくる圧倒的青春小説です。かなりの長編ながら、一気に読ませてしまう魅力あふれる一冊。

赤ちゃんポストからのメッセージ 熊日新聞社取材班編 / 『揺れるいのち』



旬報社
一般書

設置から3年が過ぎた、全国初の施設「こうのとりのゆりかご」。熊本日日新聞の記者たちが、設置計画発表から開設、そして現在までを取材。社会が親子を包み込み、支える機能をなくしてしまった時代を問う。いのち、性、家族、人のつながりとは?。そして今後の「ゆりかご」の行方は?。さまざまな問題を考えさせられる一冊。

インターネットのトラブルを大特集 宝島社編 / 『パソコンなんでも解決大事典』



宝島社
娱乐城教養

インターネットのトラブルや疑問を全部解決する、全ネットユーザー必携バイブルの2011年版。初心者でもよく分かり、クラウド時代の最新事情もフォロー。ネット接続から、検索、セキュリティ、最新ネットサービスまで、「困った」、「分からない」、「やってみたい」をすべて解決。安心してインターネットを楽しむための一冊です。

野菜に親しみを持てる楽しい絵本 長野ヒデ子作 / 『にんじんさんとじゃかじゃかじゃん』



世界文化社
児童書

大人気絵本作家・長野ヒデ子の食育絵本。にんじんさん、きゅうりさん、かぼちゃさん、さといもさんが、ころころにこにこ「たべてちょうだい」とやってきた!。みんなでにぎやかに笑っておいしいお弁当作り!。リズムにのって声に出して読みましょう。野菜が大好きになりそうな、とっても楽しい絵本です。読み聞かせにもぴったり!。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時~午後5時 ■休館日 每週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

ど こにでもある幸せな家族に、突如降りかかった災難。バス事故で、夫は妻を失うが、生き残った小学生の娘の身体には、なんと妻の魂が宿っていました。

誰にも言えない二人だけの秘密。戸惑いつつも、徐々にその生活を受け容れていきます。

妻は「娘が戻ってきたときのために」と、娘としての生活を送ります。一方、夫は新しい人生を歩き始めた

妻(娘)の交遊関係が気になり、次第に妻を追い詰めてしまします。

妻なのか、娘なのか、夫なのか、父なのか。
どちらにもな

今月の案内人



光永 あゆみさん
(芝原区)

私のおすすめ図書

~ My Favorite Story ~

Read This Story!

『秘密』(東野 圭吾著)

妻と小学生の娘が交通事故にあった男に起きた奇跡。妻の葬儀の夜、意識を取り戻した娘の体に宿っていたのは死んだはずの妻だった…。切なさあふれる長篇ミステリー。

りきれない二人の心情がよく伝わってきます。

そして、夫は、妻を娘として接していくことを決めます。そんなとき、娘の魂が戻ってきて…。

物語のラストで明かされる妻の決断には、思わず涙てしまいました。バス事故の背景にもさまざまな出来事がからんでおり、見どころの一つとなっています。

映画やテレビドラマにもなった作品ですが、原作はまた少し違った部



分がありますので、ぜひ読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」を

ご紹介してみませんか?

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

甲佐の民話と紙芝居を披露

町公民館出前講座

1月25日（火）糸田公民館で、糸田区の高齢者が集う「糸田福寿会」において40人が参加して新年会が開催され、出前講座で甲佐の民話の朗読と紙芝居を行いました。



▲糸田区での出前講座で紙芝居を披露する高田館長

朗読ボランティアが、「甲佐明神の話」や「糸田のがわっぱ」、「鶴ノ瀬堰（ぜき）」など8話を朗読。続いて、参加した高齢者に懐かしい紙芝居では、「ごんぎつね」を披露しました。

また会場には、同会の皆さんによるパッチワークや水墨画、書道、押し絵など手芸品や工芸品が展示され、日ごろの熱心な活動ぶりも伺うことができました。

園、観葉植物、花苗などが1

20万点ほど並んでいて、参

加者たちは、生産者から直接植え付けや手入れの方法を聞

きながら、お目当ての樹木を購入しました。



▲植木市で、庭木の手入れ方法などを尋ねる参加者たち

JJA植木市を見学 主催講座「町民大学」

1月26日（水）、合志市の県農業公園で開催された「JA植木まつり」の見学に行きました。参加者43人。

春の訪れる声を聞くにはまだ肌寒い屋外の会場には、庭木や果樹苗、盆栽、モデル庭園の新しいふるさとづくり運動の一環として、町内に伝わる民話や伝説の聞き取りを行い、46話が収録。講座では、

また、各地のさまざまな特産品や加工品も並び、目の前で実演販売される加工食品や試食品を参加者たちは食べ比べながら見学。販売コーナーのテントを一つずつを巡って、地産地消でおいしい熊本の味もそれぞれ味わいました。

また、各地のさまざまな特



▲植木市で、庭木の手入れ方法などを尋ねる参加者たち

Human Rights

人権～自分らしく生きるために～

個人情報保護と人権

個人情報の取り扱いについて

近年、IT化の進展に伴い、官民を通じてコンピュータやネットワークなどをを利用して大量の個人情報が処理されていますが、個人情報はいったん誤った取り扱いをされると、取り返しのつかない被害を及ぼす恐れがあります。実際、企業からの顧客情報の流出や個人情報の売買事件が多発しており、国民のプライバシーに関する不安も高まっています。

インターネットは世界中に情報発信できるという利点がある一方、個人情

報の無断公開、迷惑メールなどの事例が発生しています。トラブルの事例として、迷惑メールや架空請求メール、携帯電話でのワン切り、フィッシング詐欺、スパイウェアなどがあります。

今後、取り組むべきこと

インターネットで情報を発信する際は、それに伴う責任とリスクを認識する必要があります。また、個人情報は自己管理し、不用意に情報を漏らしてトラブルに巻き込まれないよう努めることが大切です。

また、情報を扱う際に、人権、社会的公正、社会的安全を尊重し、よりよ

い情報社会を目指す考え方や態度のことを「情報モラル」と呼んでいます。情報社会において、特に企業が問題を引き起こすことなく、利害関係者や社会に対して信頼を得る企業活動を行うために、企業の情報モラルの確立が必要であり、それが企業の社会的責任を果たすことにつながります。

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
096-234-1111(内線323)
klg110@town.kosa.lg.jp